



校舎裏にて♥



おわあ ～～～♡

柏木

美咲(●7)

三峰

穂村(●7)

おちっ♡

みちっ♡

美咲「ふう〜。ここなら鬼も見つけられないわね。ちよつと休憩しよつ？
も〜走ったら疲れるつてのにい〜。汗だくだわっ」

おん♡

穂村「はあっ、はあっ。うん、休憩しよつか！私も疲れちゃったあ。

おん♡

鬼ごっこで遊ぶなんて久々だし、みんな足速くて大変だよお。」



美咲「て、てかさあ〜、この後の授業マジだるくね？数学難しいし、あの教師私に粘着してくるんだよね〜w」
（や、ヤバ…三峰のデカチチとデカケツがこんな近くに…）

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ

ドキ
ドキ
はぁ
はぁ

びん

びん

きゃん
きゃん

穂村「だ、だめだよお〜、そんな言い方したら！ほら、私がまた教えてあげるから！」
（っ！♡お、おちんちん勃起してるけす、すごっ♡ど、どんだん大きく…）

きゃん
きゃん

もわぁ~~~~っ♡♡

美咲「おっほお〜♡♡ガチ勃起しちゃったあ〜♡ご、ごめん三峰え♡おっほ♡
ザー汁漏れるう♡♡こ、これ抜かないとおさまんないの…♡ど、どうしよお♡」
（おっぱいに挟まって気持ちいい♡た、たまらん…♡）

穂村（でっ!!♡デツケエエエ♡♡う、馬並みつ!?♡ほ、欲しいっ!!♡マンコに欲しいっ!!♡）
「ご、ごめんねっ!!♡私のデカチチで興奮しちゃったよね!!♡ぬ、抜かなきゃだよねっ♡♡」



グキョ♡
グキョ♡
グキョ♡

グキョ♡

.....

.....

.....

穂村「ちよっ!♡美咲ちゃあん!♡外出ちやつてるよっ!♡見えちやつてるよおっ!♡
ハメハメしてるのばれちゃう!!♡」

んほっ♡ ぽっ!! ぽっ!! ぽっ!!

美咲「いいのよっ!!♡♡わざとなのっ♡
三峰と公開交尾して皆に見せつけるのっ!!♡♡

三峰穂村は私専用の肉オナホだつて知らしめてっ!!
変な奴にとられないように、しっかりマーキングしてやるんだから!!♡」

穂村「こゝ告白うっ!♡それって告白だよねっ!♡私の事好きなの!♡
美咲「好きっ!!♡三峰のデカパイもデカケツも全部好きなのホオオオオツ♡♡♡!!」

ホっ♡ ぽっ♡ ぽっ♡

んほっ♡ ぽっ!! ぽっ!!

ガチュッ!!



生徒A「はあ……ごみ捨てた……B組の三峰と相木ちゃん田中よ……
がガチ交尾してる……二人とも本気汁スッ……ごめんの二人今キてたんだ……
仲良いのは知ってたけど……」

イッパッ!!

ほッパッ!!
やっ!!
見られ!!

生徒B「おっ……A組……ごみ捨て終わった……」
「き、きやああ田中よっ田中よっ田中何してるのあの子達……」

生徒C「……」

穂村「んほんほんほおおお!!
美咲「おごおつ!!
♡スツゲ♡マン♡締まるワツ♡
♡ホッ♡ホッ♡ホッ♡ホッ♡

オホッ!!

ハッパッ!!

ハッパッ!!



美咲「ヤベツ!!♡イグツ!!♡射精るつ!!♡チンポサーメン射精るつ!!♡三峰えつ♡
中に出すよう♡中につ♡」

カキ母さんでイクに見て!!

来るよ!!
ムジイク!!

イクよ!!

イク♡
イク♡
イク♡

穂村「出してっ!!♡子宮準備完了おっ!!♡
いつでもオーケーだよっ!!♡受精準備できてるよおっ!!♡」

美咲「ホツ!!♡ホツ!!♡ホツ!!♡ホツ!!♡射精ツ♡くるっ!!♡イクツ!!♡」

穂村「一緒にイこツ!!♡おんおんおん!!♡おんおんおん!!♡せ〜のぉ〜ッ♡」

ドキュ!!

ドキュ!!
ドキュ!!

ドキュ!!



あまりの絶叫交尾ぶりに、人たかりができていた。本気交尾すぎて、風紀が乱れかねない。
「うわあ~~~~。射精量えつぐ。アレ妊娠どころじゃありませんわ
3人くらい子供できそうw」



穂村「いぎゅううううううううう!!♡♡♡おごおおお!!♡♡
美咲「射精とまんねエエエエツ!!♡孕めエエエ♡♡♡」

あまりの快楽に、もう人自など気だせず目玉をひん剥き舌を突き出し、
必死に本気汁とザーメンをのっけ続ける♡

永久かと思うほどの射精が終わる頃一

「あんなのが入ってたのは穂村ちゃんすっごい・痛くないのかなあ」

ビクッ♡

ビクッ♡

はひん♡

ハッ♡
ハッ♡

フー♡
フー♡

ギチャ♡

あゝ♡

わあ♡

「うわっ、くっさ!!めっちゃイカ臭い!やだ〜!!」
「ここまで臭ってくるわね…濃ゆすぎでしょ、あの子の…」

「ほ、穂村さん…いつも清楚なのに、こんなに乱れた姿晒して…」

「柏木さん、よっぽど穂村さんの事好きだったんだらうね♡
好きな子に種付けできて、すっごい気持ちよさそう♡」

「なっ何言ってるのよアンタ(汗)こんなと風紀委員に見られたらヤバいってー!」



























